

毎年つづく 負担増と給付減



年金改悪のポイント

- 1、年金保険料は約1・4倍に
- 2、給付水準は約2割ダウン
- 3、経済悪化でさらに給付ダウン
- 4、週20時間以上のパートからも保険料徴収

政府は、史上最大の年金制度大改悪を実施しようとしています。負担増と給付減が、毎年自動的に実施される仕組みを導入しようとしています。また、年金「安定財源確保」

消費税など大增税もねらう

を口実に消費税、所得税など大增税もたくらまれています。安心できる老後、将来のためにこんな年金改悪は断固反対しましょう。

リストラの野放しで 年金財源がひっ迫

雇用を増やし、年金財源確保を

人べらしリストラが野放しにされ、厚生年金の支え手が5年間で189万人も減り、年金財政を逼迫させています。労働者の雇用と生活を安定させ、財源を確保しましょう。

巨額の年金積立金の 計画的取り崩しを

総額200兆円を超す巨額な年金積立金を計画的に取り崩し、給付に充てましょう。6兆円もの巨額損出を出した積立金の株式運用はただちにやめさせましょう。

基礎年金の国庫負担を ただちに2分の1に

国庫負担を現在の3分の1から2分の1へ増額することは政府が国民に約束したことです。ただちに実施すべきです。財源は、無駄な公共事業や軍事費など税金の使い道を変えれば、確保できます。

「誰でも7万円」の 最低保障年金の確立を

現在、国民年金の未納者は約4割という深刻な年金空洞化があります。憲法25条にもとづく国民の生存権を守る上でも、全額国庫負担による「誰でも7万円」の最低保障年金制度の創設を求めます。

全労連は提案します

全労連
ZENROREN

全国労働組合総連合

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館内
TEL 03-5842-5611 FAX 03-5842-5620
ホームページ <http://www.zenroren.gr.jp>

労働相談フリーダイヤル

ミナワ ゼンローレン

0120-378-060